

参考資料-3-②

平成24年度第1回

沖縄総合事務局

開発建設部

事業評価監視委員会

再評価結果（原案）

○一般国道329号 与那原バイパス

沖縄総合事務局開発建設部

事業評価結果（平成25年度事業継続箇所）（案）

担当課：
担当課長名：

事業名	一般国道329号 与那原バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	内閣府 沖縄総合事務局
起終点	自：沖縄県中頭郡西原町字小那覇 至：沖縄県島尻郡南風原町字与那覇	延長	4.2 km		
事業概要					
国道329号は、沖縄本島の太平洋側と東シナ海側を結ぶ大動脈であり本島の南部地域と那覇市を結ぶ主要幹線道路である。					
H4年度事業化	H12年度都市計画決定	H14年度用地着手	H16年度工事着手		
全体事業費	470億円	事業進捗率	約48%	供用済延長	1.0 km
計画交通量	35,300台/日				
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 2.9 (残事業) 6.4	総費用 (残事業)/(事業全体) 210/464億円 (事業費：183/436億円) 維持管理費：28/28億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 1,350/1,350億円 (走行時間短縮便益：1,211/1,211億円) 走行経費減少便益：97/97億円 交通事故減少便益：42/42億円	基準年 平成24年	
感度分析の結果					
(事業全体) 交通量変動 B/C=2.5~3.5 (交通量 ±10%) (残事業) B/C=5.6~7.6 (交通量±10%)					
事業費変動 B/C=2.8~3.0 (事業費 ±10%) B/C=5.9~7.0 (事業費±10%)					
事業期間変動 B/C=2.8~3.0 (事業期間±20%) B/C=6.2~6.5 (事業期間±20%)					
事業の効果等					
①円滑なモビリティの確保					
・並行路線である国道329号に集中する交通が分散し、並行区間の交通量が56%減少。 【37,911台/日→16,635台/日】(未整備→与那原バイパス供用時)					
・渋滞損失時間が57%削減。【390.56万人時間/年→168.76万人時間/年】(未整備→与那原バイパス供用時)					
・那覇空港から西原町役場までの所要時間が14%短縮。 【47.4分→40.8分】(未整備→与那原バイパス供用時)					
②個性ある地域の形成					
・沖縄県、与那原町、南風原町が協働して「中城港湾マリンタウンプロジェクト」を計画・実施しており、与那原バイパスが供用することで利便性の向上が期待される。					
・沖縄県庁からマリンタウンまでの所要時間が14%短縮。 【36.8分→31.7分】(未整備→与那原バイパス供用時)					
③安全で安心できる暮らしの確保					
・西原町役場から第3次医療施設である南部医療センターまでの所要時間が30%短縮。 【17.8分→12.5分】(未整備→与那原バイパス供用時)					
・与那原バイパスの整備によって交通の分散が図られ、国道329号の交通量減少が見込まれることで、歩行者の安全性向上効果が期待される。					
④地球環境の保全					
・CO2排出量が約9,058.60t-CO2/年削減(約0.49%削減) 【186.18万t-CO2/年→185.28万t-CO2/年】(未整備→与那原バイパス供用時)					
⑤生活環境の改善・保全					
・NOx排出量が約43.23t/年削減(約52.1%削減)【82.97t/年→39.74t/年】(未整備→与那原バイパス供用時)					
・SPM排出量が約2.55t/年削減(約53.2%削減)【4.79t/年→2.24t/年】(未整備→与那原バイパス供用時)					
関係する地方公共団体等の意見					
当該事業は、ハシゴ道路ネットワークを形成する主要な幹線道路であり、中城湾港マリンタウンプロ					

ジェクトを支援するとともに、高度医療施設や大型商業施設等へのアクセスの向上及び経済・産業に資する物流の効率化等を担う重要な事業であると認識している。

このため、同事業の対応方針(原案)事業継続に同意するものである。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

与那原バイパスの整備を前提に、中城湾港マリンタウンプロジェクトの進捗、大型商業施設の立地、南部医療センターの立地が進んでいるが、与那原バイパス周辺での渋滞が生じている。そのため、バイパス整備への期待が大きい。

事業の進捗状況、残事業の内容等

・事業進捗率は約48%、用地取得率は約90% (平成24年度末見込み)。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

コスト縮減により見直した構造の調査設計を行い、用地買収及び工事を進め、早期供用を目指す。

施設の構造や工法の変更等

県道240号との交差部で幅員を縮小し、約0.8億円のコスト縮減を図る。

対応方針(原案) 事業継続

対応方針決定の理由

以上の事業の効果及び進捗状況、関係する地方公共団体等の意見、事業評価監視委員会による審議を踏まえると、事業の必要性、重要性は当初から変わらず、事業を継続する必要があるため。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道329号 与那原バイパス
事業主体	沖縄総合事務局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの指標
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比 (B/C) = 2.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 887億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 9.3%) 該事業：費用便益比 (B/C) = 6.4 (経済的純現在価値 (B-C) = 1,140億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 33.5%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 内済な モビリティの 確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	当該区間及び並行区間について：国道329号、(主)那覇北中城線、(主)那覇糸満線、(県)宜野湾南風原線 ・当該区間の渋滞損失時間、整備なし390.56万人・時間/年、整備あり168.76万人・時間/年 ・当該区間の渋滞損失削減率：約56.8%削減
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	国道329号 (H22センサス区間番号：473032603070~47303290410) の旅行速度 (与那原バイパス・南風原バイパス供用時) ・現況 (国道329号)： 19.3km/h (H22センサスより) ・将来 (国道329号)： 31.7km/h (H22将来交通量推計より) 【12.4km/h改善】
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	国道329号を利用する既存バスルートの定時性の確保が期待される。 ⇒東陽バス、沖縄バスが運行 計424便/日 (平日) 【国道329号 (与那原バス停) 系統数：9系統】
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	那覇空港から西原町役場までの旅行時間 ・現況 (国道329号)： 47.4分 ・将来 (完成供用)： 40.8分【7分短縮】 ※与那原バイパス・南風原バイパス供用時：33.1分【14分短縮】
	物流効率化 の支援	那覇新港からコープおきなわ物販センターまでの旅行時間 ・現況 (国道329号)： 45.6分 ・将来 (完成供用)： 41.4分【4分短縮】 ※与那原バイパス・南風原バイパス供用時：36.0分【10分短縮】
2. 郡市 の再生	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	■ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	沖縄県の広域道路マスタープランにおいて、那覇都市圏における2環状7放射道路として位置付けられている。
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	□ 中心市街地内で行う事業である	
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
3. 環境 の保全	□ BID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	□ 対象区間が現在連結道路がない住宅宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	那覇市（県庁）からマリンタウンまでの旅行時間 ・現況（国道329号）： 36.6分 ・将来（完成供用）： 31.7分【5分短縮】 ※与那原バイパス・南風原バイパス供用時：20.8分【16分短縮】
		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的の発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	沖縄県、西原町、与那原町が協働して推進している「中城港湾マリンタウンプロジェクト」を支援する。
		<input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	那覇空港からマリンパークまでの旅行時間 ・現況（国道329号）： 45.1分 ・将来（完成供用）： 38.4分【7分短縮】 ※与那原バイパス・南風原バイパス供用時：30.7分【14分短縮】
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	沖縄振興特別措置法
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共交通施設へ直結する道路である	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
		<input type="checkbox"/> 歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間ににおいて、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
		<input type="checkbox"/> 無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地化5ヶ月計画に位置づけ有り
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する
		<input type="checkbox"/> 安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる
			西原町役場から南部医療センターまでの旅行時間 ・現況（国道329号）： 17.8分 ・将来（完成供用）： 12.5分【5分短縮】 ※与那原バイパス・南風原バイパス供用時：8.4分【9分短縮】

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通常路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通常路である場合は、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	灾害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある。又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合） <input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する <input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	<input type="checkbox"/> 国道329号は第2次緊急輸送道路に位置づけられている。 <input type="checkbox"/> 並行する国道329号は第2次緊急輸送道路に位置づけられており、与那原バイパスは迂回路としての機能を期待される。
4. 環境	地球環境の保全	<input type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	<input type="checkbox"/> CO2排出削減量：約9,056,60t-CO2/年 (整備なし186,18万t-CO2/年→整備あり185,28万t-CO2/年)
	生活環境の改善・保全	<input type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	<small>(推計結果)</small> 対象区間（現道/並行区間等）：国道329号、(主)那覇北中城線、(主)那覇糸満線、(県)宜野湾南風原線 排出削減量：43.23t/年 排出削減率：約52.1%削減 (整備なし82.97t→整備あり39.74t/年)
		<input type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	<small>(推計結果)</small> 対象区間（現道/並行区間等）：国道329号、(主)那覇北中城線、(主)那覇糸満線、(県)宜野湾南風原線 排出削減量：2.55t/年 排出削減率：約53.2%削減 (整備なし4.79t→整備あり2.24t/年)
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
	他のアドバイスとの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一緒に整備する必要あり	与那原バイパスの西端は現道の国道329号に合流しないため、南風原バイパスとの一体的な整備が求められている。
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・その他の別
一般国道329号	与那原バイパス	4.2km	二次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
35,300	4	沖縄総合事務局

① 費 用

	事 業 費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成24年度		
単純合計	457億円	74億円	531億円
うち残事業分	235億円	74億円	309億円
基準年における 現在価値 (C)	436億円	28億円	464億円
うち残事業分	183億円	28億円	210億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成24年度			
供 用 年	平成26年度			
単年便益 (初年便益)	9.8億円	-0.09億円	-0.12億円	9.6億円
基準年における 現在価値 (B)	1,211億円	97億円	42億円	1,350億円
うち残事業分	1,211億円	97億円	42億円	1,350億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	2.9
経済的純現在価値（事業全体）	887億円
経済的内部收益率（事業全体）	9.3%
費用便益比（残事業）	6.4
経済的純現在価値（残事業）	1,140億円
経済的内部收益率（残事業）	33.5%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（事業全体を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	35,300台/日	±10%	2.5~3.5
事業費	457億円	±10%	2.8~3.0
事業期間	30年	±20%	2.8~3.0

④ 感度分析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	35,300台/日	±10%	5.6~7.6
事業費	235億円	±10%	5.9~7.0
事業期間	9年	±20%	6.2~6.5

交通状況の変化

様式-3①

事業名：与那原バイパス（事業全体・残事業）

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 [与那原バイパス： 4.2km]	交通量	[台/日]		35,300
	走行時間	[分]		4.8
	走行時間費用	[億円/年]		31
②主な周辺道路	現道(国道329号) ：4.6km	交通量	[台/日]	37,900
	走行時間	[分]	13	8.7
	走行時間費用	[億円/年]	88	26
	(主)那覇北中城線 ：3.1km	交通量	[台/日]	32,500
	走行時間	[分]	5.3	4.7
	走行時間費用	[億円/年]	30	20
	(主)那覇糸満線 ：1.9km	交通量	[台/日]	40,000
	走行時間	[分]	7.0	5.6
	走行時間費用	[億円/年]	49	34
(県)宜野湾南風原線 ：2.0km	交通量	[台/日]	27,000	26,700
	走行時間	[分]	3.9	3.8
	走行時間費用	[億円/年]	19	18
	交通量	[台/日]		
	走行時間	[分]		
	走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 延長：1,367.9km	走行時間費用	[億円/年]	7,578	7,555

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,383.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	7,764	7,684	79.7

(2) 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：与那原バイパス

(2)

項目		チェック欄
分析の基本的事項	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成24年度
	交通流の推計時点	<input type="checkbox"/> 1時点のみ推計 <input checked="" type="checkbox"/> 複数時点での推計
	推計の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 整備の有無それぞれで交通流を推計 <input type="checkbox"/> 整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみの推計の場合 いずれかのみの推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	<input checked="" type="checkbox"/> 道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法) <input type="checkbox"/> パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法) その他()
	開発交通量の考慮	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	<input type="checkbox"/> Q-V式を用いた配分 <input type="checkbox"/> 転換率式を用いた配分 <input checked="" type="checkbox"/> Q-V式と転換率式の併用による配分 <input type="checkbox"/> 均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分) 簡易手法 簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他() 簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)
速度設定の考え方	その他()	<input type="checkbox"/>
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けて設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載	交通量が、交通容量($Q_{max} \sim Q_{min}$)以上の路線、交通容量程度の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	その他()

事業名：与那原バイパス

(3)

		項目	チェック欄
便 益 の 算 定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する	<input type="checkbox"/>
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数	() %
		休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する	<input type="checkbox"/>
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
		採用した通行止め日数の考え方を記載	
		とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載		
便 益 の 算 定	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する	<input type="checkbox"/>
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日
		採用した冬期日数の考え方を記載	
		冬期の走行速度と交通容量の関係	
	設定の考え方を記載		
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>
		その他 ()	<input type="checkbox"/>
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>
		独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>
		独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>
便 益 の 算 定	交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>
		中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>
	走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する	<input type="checkbox"/>
	その他		

事業名：与那原バイパス

(4)

費用の現在価値算定表

箇所名：与那原バイパス(事業全体)
基準年 H 24

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

採用単価の根拠 一般国道(直轄)

年次	年度	割戻率	GDP テーブル	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-22年目	H 4	2.1911	110.6	0.19	0.36		
-21年目	H 5	2.1068	110.9	0.37	0.66		
-20年目	H 6	2.0258	110.8	0.39	0.67		
-19年目	H 7	1.9479	109.9	0.97	1.6		
-18年目	H 8	1.8730	109.5	0.49	0.78		
-17年目	H 9	1.8009	110.4	0.30	0.47		
-16年目	H 10	1.7317	109.9	0.12	0.17		
-15年目	H 11	1.6651	108.4	0.52	0.75		
-14年目	H 12	1.6010	107.2	0.10	0.14		
-13年目	H 13	1.5395	105.7	1.2	1.6		
-12年目	H 14	1.4802	103.8	16	21		
-11年目	H 15	1.4233	102.3	16	21		
-10年目	H 16	1.3686	101.0	27	34		
-9年目	H 17	1.3159	99.6	40	49		
-8年目	H 18	1.2653	98.7	31	38		
-7年目	H 19	1.2167	97.6	27	32		
-6年目	H 20	1.1699	96.8	12	13		
-5年目	H 21	1.1249	95.6	13	15		
-4年目	H 22	1.0816	93.8	10	11		
-3年目	H 23	1.0400	93.8	14	14		
-2年目	H 24	1.0000	93.8	11	11		
-1年目	H 25	0.9615	93.8	19	19		
供用開始年次	H 26	0.9246	93.8	9.0	8.3	0.45	0.42
1年目	H 27	0.8890	93.8	13	12	0.45	0.40
2年目	H 28	0.8548	93.8	26	22	0.67	0.57
3年目	H 29	0.8219	93.8	10	8.6	0.67	0.55
4年目	H 30	0.7903	93.8	1.5	1.2	0.67	0.53
5年目	H 31	0.7599	93.8	47	36	1.1	0.84
6年目	H 32	0.7307	93.8	67	49	1.1	0.80
7年目	H 33	0.7026	93.8	41	29	1.1	0.77
8年目	H 34	0.6756	93.8			1.6	1.1
9年目	H 35	0.6496	93.8			1.6	1.1
10年目	H 36	0.6246	93.8			1.6	1.0
11年目	H 37	0.6006	93.8			1.6	0.97
12年目	H 38	0.5775	93.8			1.6	0.94
13年目	H 39	0.5553	93.8			1.6	0.90
14年目	H 40	0.5339	93.8			1.6	0.86
15年目	H 41	0.5134	93.8			1.6	0.83
16年目	H 42	0.4936	93.8			1.6	0.80
17年目	H 43	0.4746	93.8			1.6	0.77
18年目	H 44	0.4564	93.8			1.6	0.74
19年目	H 45	0.4388	93.8			1.6	0.71
20年目	H 46	0.4220	93.8			1.6	0.68
21年目	H 47	0.4057	93.8			1.6	0.66
22年目	H 48	0.3901	93.8			1.6	0.63
23年目	H 49	0.3751	93.8			1.6	0.61
24年目	H 50	0.3607	93.8			1.6	0.58
25年目	H 51	0.3468	93.8			1.6	0.56
26年目	H 52	0.3335	93.8			1.6	0.54
27年目	H 53	0.3207	93.8			1.6	0.52
28年目	H 54	0.3083	93.8			1.6	0.50
29年目	H 55	0.2965	93.8			1.6	0.48
30年目	H 56	0.2851	93.8			1.6	0.46
31年目	H 57	0.2741	93.8			1.6	0.44
32年目	H 58	0.2636	93.8			1.6	0.43
33年目	H 59	0.2534	93.8			1.6	0.41
34年目	H 60	0.2437	93.8			1.6	0.39
35年目	H 61	0.2343	93.8			1.6	0.38
36年目	H 62	0.2253	93.8			1.6	0.36
37年目	H 63	0.2166	93.8			1.6	0.35
38年目	H 64	0.2083	93.8			1.6	0.34
39年目	H 65	0.2003	93.8			1.6	0.32
40年目	H 66	0.1926	93.8			1.6	0.31
41年目	H 67	0.1852	93.8			1.6	0.30
42年目	H 68	0.1780	93.8			1.6	0.29
43年目	H 69	0.1712	93.8			1.6	0.28
44年目	H 70	0.1646	93.8			1.6	0.27
45年目	H 71	0.1583	93.8			1.6	0.26
46年目	H 72	0.1522	93.8			1.6	0.25
47年目	H 73	0.1463	93.8			1.6	0.24
48年目	H 74	0.1407	93.8			1.6	0.23
49年目	H 75	0.1353	93.8	-116	-16	1.6	0.22
合 計				341	436	74	28

費用の現在価値算定表

箇所名：与那原バイパス(残事業)
基準年 H 24

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

採用単価の根拠 一般国道(直轄)		
単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.40	4.2	1.7

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-1年目	H 25	0.9615	93.8	19	19		
供用開始年次	H 26	0.9246	93.8	9.0	8.3	0.45	0.42
1年目	H 27	0.8890	93.8	13	12	0.45	0.40
2年目	H 28	0.8548	93.8	26	22	0.67	0.57
3年目	H 29	0.8219	93.8	10	8.6	0.67	0.55
4年目	H 30	0.7903	93.8	1.5	1.2	0.67	0.53
5年目	H 31	0.7599	93.8	47	36	1.1	0.84
6年目	H 32	0.7307	93.8	67	49	1.1	0.80
7年目	H 33	0.7026	93.8	41	29	1.1	0.77
8年目	H 34	0.6756	93.8			1.6	1.1
9年目	H 35	0.6496	93.8			1.6	1.1
10年目	H 36	0.6246	93.8			1.6	1.0
11年目	H 37	0.6006	93.8			1.6	0.97
12年目	H 38	0.5775	93.8			1.6	0.94
13年目	H 39	0.5553	93.8			1.6	0.90
14年目	H 40	0.5339	93.8			1.6	0.86
15年目	H 41	0.5134	93.8			1.6	0.83
16年目	H 42	0.4936	93.8			1.6	0.80
17年目	H 43	0.4746	93.8			1.6	0.77
18年目	H 44	0.4564	93.8			1.6	0.74
19年目	H 45	0.4388	93.8			1.6	0.71
20年目	H 46	0.4220	93.8			1.6	0.68
21年目	H 47	0.4057	93.8			1.6	0.66
22年目	H 48	0.3901	93.8			1.6	0.63
23年目	H 49	0.3751	93.8			1.6	0.61
24年目	H 50	0.3607	93.8			1.6	0.58
25年目	H 51	0.3468	93.8			1.6	0.56
26年目	H 52	0.3335	93.8			1.6	0.54
27年目	H 53	0.3207	93.8			1.6	0.52
28年目	H 54	0.3083	93.8			1.6	0.50
29年目	H 55	0.2965	93.8			1.6	0.48
30年目	H 56	0.2851	93.8			1.6	0.46
31年目	H 57	0.2741	93.8			1.6	0.44
32年目	H 58	0.2636	93.8			1.6	0.43
33年目	H 59	0.2534	93.8			1.6	0.41
34年目	H 60	0.2437	93.8			1.6	0.39
35年目	H 61	0.2343	93.8			1.6	0.38
36年目	H 62	0.2253	93.8			1.6	0.36
37年目	H 63	0.2166	93.8			1.6	0.35
38年目	H 64	0.2083	93.8			1.6	0.34
39年目	H 65	0.2003	93.8			1.6	0.32
40年目	H 66	0.1926	93.8			1.6	0.31
41年目	H 67	0.1852	93.8			1.6	0.30
42年目	H 68	0.1780	93.8			1.6	0.29
43年目	H 69	0.1712	93.8			1.6	0.28
44年目	H 70	0.1646	93.8			1.6	0.27
45年目	H 71	0.1583	93.8			1.6	0.26
46年目	H 72	0.1522	93.8			1.6	0.25
47年目	H 73	0.1463	93.8			1.6	0.24
48年目	H 74	0.1407	93.8			1.6	0.23
49年目	H 75	0.1353	93.8	-12	-1.6	1.6	0.22
合 計				223	183	74	28

単純事業費計		235	74
--------	--	-----	----

便益の現在価値算定表

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台数の年次別伸び率 (沖縄ブロック)				割戻率 (A)	GDP デフレータ H24 93.8	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)				
								乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①～③)	現在価値 割引率4%		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車	費用合計 (①～③)	現在価値 割引率4%			
供用開始年次	H 26	1.00370	1.00493	1.02212	1.00500	0.9246	93.8	6.8	1.8	1.1	9.8	9.1	-0.09	-0.05	0.05	-0.09	-0.08	-0.12	-0.11	9.6	8.9			
1年目	H 27	1.00369	1.00491	1.02164	1.00497	0.8890	93.8	6.9	1.8	1.1	9.9	8.8	-0.09	-0.05	0.05	-0.09	-0.08	-0.12	-0.11	9.6	8.6			
2年目	H 28	1.00367	1.00488	1.02118	1.00495	0.8548	93.8	8.9	2.2	1.3	12	11	0.30	-0.01	0.09	0.38	0.32	0.03	0.03	13	11			
3年目	H 29	1.00366	1.00486	1.02074	1.00492	0.8219	93.8	8.9	2.2	1.4	12	10	0.30	-0.01	0.09	0.38	0.31	0.03	0.02	13	10			
4年目	H 30	1.00365	1.00484	1.02032	1.00490	0.7903	93.8	8.9	2.2	1.4	12	9.9	0.30	-0.01	0.09	0.38	0.30	0.03	0.02	13	10			
5年目	H 31	1.00363	1.00481	1.01992	1.00487	0.7599	93.8	33	5.9	6.5	45	34	3.6	0.58	1.1	5.3	4.0	1.9	1.5	52	40			
6年目	H 32	1.00522	1.00538	1.03022	1.00687	0.7307	93.8	33	5.9	6.6	45	33	3.6	0.58	1.1	5.3	3.9	2.0	1.4	53	38			
7年目	H 33	1.00520	1.00535	1.02934	1.00682	0.7026	93.8	33	5.9	6.8	46	32	3.6	0.58	1.1	5.3	3.8	2.0	1.4	53	37			
8年目	H 34	1.00517	1.00532	1.02850	1.00677	0.6756	93.8	53	11	10	75	50	3.8	0.69	1.3	5.8	4.0	2.7	1.8	83	56			
9年目	H 35	1.00514	1.00529	1.02771	1.00673	0.6496	93.8	54	11	10	75	49	3.8	0.69	1.4	5.9	3.8	2.8	1.8	84	55			
10年目	H 36	1.00512	1.00526	1.02696	1.00668	0.6246	93.8	54	11	11	76	47	3.9	0.69	1.4	6.0	3.7	2.8	1.7	85	53			
11年目	H 37	1.00509	1.00523	1.02626	1.00664	0.6006	93.8	54	11	11	77	46	3.9	0.69	1.5	6.0	3.6	2.8	1.7	85	51			
12年目	H 38	1.00507	1.00521	1.02558	1.00660	0.5775	93.8	55	11	11	77	45	3.9	0.69	1.5	6.1	3.5	2.8	1.6	86	50			
13年目	H 39	1.00504	1.00518	1.02495	1.00655	0.5553	93.8	55	11	12	78	43	3.9	0.69	1.5	6.1	3.4	2.8	1.6	87	48			
14年目	H 40	1.00501	1.00515	1.02434	1.00651	0.5339	93.8	55	11	12	78	42	3.9	0.69	1.6	6.2	3.3	2.9	1.5	88	45			
15年目	H 41	1.00499	1.00513	1.02376	1.00647	0.5134	93.8	55	11	12	79	41	4.0	0.69	1.6	6.3	3.2	2.9	1.5	88	44			
16年目	H 42	0.99305	0.99503	1.00057	0.99398	0.4936	93.8	56	12	12	80	39	4.0	0.70	1.6	6.3	3.1	2.9	1.4	89	42			
17年目	H 43	0.99300	0.99500	1.00057	0.99394	0.4746	93.8	55	11	12	79	38	4.0	0.69	1.7	6.3	3.0	2.9	1.4	88	40			
18年目	H 44	0.99295	0.99498	1.00057	0.99391	0.4564	93.8	55	11	12	79	36	3.9	0.69	1.7	6.3	2.9	2.9	1.3	88	38			
19年目	H 45	0.99290	0.99495	1.00057	0.99387	0.4388	93.8	55	11	12	78	34	3.9	0.69	1.7	6.2	2.7	2.8	1.2	87	37			
20年目	H 46	0.99285	0.99493	1.00057	0.99383	0.4220	93.8	54	11	13	78	33	3.9	0.69	1.7	6.2	2.6	2.8	1.2	87	35			
21年目	H 47	0.99280	0.99490	1.00057	0.99379	0.4057	93.8	54	11	13	77	31	3.8	0.69	1.7	6.2	2.5	2.8	1.1	86	35			
22年目	H 48	0.99275	0.99487	1.00057	0.99375	0.3901	93.8	53	11	13	77	30	3.8	0.69	1.7	6.1	2.4	2.8	1.1	86	34			
23年目	H 49	0.99269	0.99485	1.00057	0.99371	0.3751	93.8	53	11	13	77	29	3.8	0.69	1.7	6.1	2.3	2.8	1.0	85	32			
24年目	H 50	0.99264	0.99482	1.00057	0.99367	0.3607	93.8	53	11	13	76	27	3.7	0.69	1.7	6.1	2.2	2.7	0.98	85	31			
25年目	H 51	0.99259	0.99479	1.00057	0.99363	0.3468	93.8	52	11	13	76	26	3.7	0.69	1.7	6.1	2.1	2.7	0.94	84	29			
26年目	H 52	0.99253	0.99477	1.00057	0.99359	0.3335	93.8	52	11	13	75	25	3.7	0.69	1.7	6.0	2.0	2.7	0.90	84	28			
27年目	H 53	0.99247	0.99474	1.00057	0.99355	0.3207	93.8	51	11	13	75	24	3.7	0.69	1.7	6.0	1.9	2.7	0.86	83	27			
28年目	H 54	0.99242	0.99471	1.00056	0.99351	0.3083	93.8	51	11	13	74	23	3.6	0.69	1.7	6.0	1.8	2.7	0.82	83	26			
29年目	H 55	0.99236	0.99468	1.00056	0.99347	0.2965	93.8	51	11	13	74	22	3.6	0.69	1.7	5.9	1.8	2.6	0.78	83	24			
30年目	H 56	0.99230	0.99465	1.00056	0.99343	0.2851	93.8	50	11	13	74	21	3.6	0.69	1.7	5.9	1.7	2.6	0.74	82	23			
31年目	H 57	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2741	93.8	50	11	13	73	20	3.5	0.69	1.7	5.9	1.6	2.6	0.71	82	22			
32年目	H 58	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.2636	93.8	49	11	13	73	19	3.5	0.69	1.7	5.8	1.5	2.6	0.65	81	21			
33年目	H 59	0.99212	0.99457	1.00056	0.99329	0.2534	93.8	49	11	13	72	18	3.5	0.69	1.7	5.8	1.5	2.6	0.61	81	20			
34年目	H 60	0.99206	0.99454	1.00056	0.99325	0.2437	93.8	49	10	13	72	17	3.4	0.69	1.7	5.8	1.4	2.5	0.62	80	20			
35年目	H 61	0.99199	0.99451	1.00056	0.99320	0.2343	93.8	48	10	13	71	17	3.4	0.69	1.7	5.8	1.4	2.5	0.59	80	19			
36年目	H 62	0.99227	0.99464	1.00056	0.99340	0.2253	93.8	48	10	13	71	16	3.4	0.69	1.7	5.7	1.3	2.5	0.54	79	17			
37年目	H 63	0.99224	0.99463	1.00056	0.99338	0.2166	93.8	48	10	13	70	15	3.4	0.69	1.7	5.7	1.2	2.5	0.51	78	16			
38年目	H 64	0.99222	0.99462	1.00056	0.99337	0.2083	93.8	47	10	13	70	15	3.3	0.69	1.7	5.5	1.2	2.5	0.49	78	16			
39年目	H 65	0.99220	0.99461	1.00056	0.99335	0.2003	93.8	47	10	13	70	14	3.3	0.69	1.7	5.6	1.1	2.4	0.49	78	16			
40年目	H 66	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1926	93.8	46	10	13	69	13	3.3	0.69	1.7	5.6	1.1	2.4	0.46	77	15			
41年目	H 67	0.99217	0.99459	1.00056	0.99333	0.1852	93.8	46	10	13	69	13	3.2	0.69	1.7	5.6	1.0	2.4	0.44	77	14			
42年目	H 68	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1780	93.8	46	10	13	68	12	3.2	0.69	1.7	5.5	0.99	2.4	0.42	76	14			
43年目	H 69	0.99216	0.99459	1.00056	0.99332	0.1712	93.8	45	10	13	68	12	3.2	0.69	1.7	5.5	0.94	2.4	0.40	76	13			
44年目	H 70	0.99216	0.99459	1.00056	0.99333	0.1646	93.8	45	9.9	13	68	11	3.2	0.69	1.7	5.5	0.90	2.3	0.38	75	12			
45年目	H 71	0.99218	0.99460	1.00056	0.99333	0.1583	93.8	45	9.9	13	67	11	3.1	0.69	1.7	5.5	0.87	2.3	0.37	75	12			
46年目	H 72	0.99219	0.99460	1.00056	0.99335	0.1522	93.8	44	9.8	13	67	10	3.1	0.69	1.7	5.5	0.83	2.3	0.35	75	11			
47年目	H 73	0.99219	0.99460	1.00056	0.99334	0.1463	93.8	44	9.8	13	66	9.7	3.1	0.69	1.7	5.4	0.79	2.3	0.33	74	11			
48年目	H 74	0.99218	0.99460	1.00056	0.99334	0.1407	93.8	44	9.7	13	66	9.3	3.1	0.69	1.7</									

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
与那原バイパス	西原町字小那霸～南風原町字与那霸	4	4.2

■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					20,987	
	改良費				4,744	
	土工	m ³	627,332	1,003	切土、盛土	
	軟弱地盤改良工	式	1	12		
	法面工	m ²	25,140	323	切土法面、盛土法面、吹付け等	
	擁壁工	式	1	761	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等	
	管渠工	式	1	10		
	函渠工	式	1	73		
	排水工	式	1	975		
	仮設工	式	1	553	工事用道路、仮設工	
	雑工	式	1	1,034		
	橋梁費				12,479	
	100m以上	式	1	10,328	西原地区2号橋、与那原BP1号、2号橋	
	100m未満	式	1	2,151	西原地区1号橋、側道1号、2号橋	
	トンネル費				0	
	NATM	式	0	0		
	シールド	m	0	0		
	IC・JCT費				0	
	IC	箇所	0	0		
	JCT	箇所	0	0		
	舗装費				2,276	
	車道舗装	m ²	119,570	2,068		
	歩道舗装	m ²	34,436	208		
	付帯施設費				1,488	
	交通管理施設工	式	1	1,488	標識工、防護柵工、道路照明等	
②用地及補償費					18,729	
	用地費				11,576	
	宅地	m ²	211,528	11,576		
	田畠	m ²	0	0		
	山林・原野	m ²	0	0		
	その他	m ²	0	0	墓、道路	
	補償費	式	1	7,152		
③間接経費					7,284	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					47,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
与那原バイパス	西原町字小那霸～南風原町字与那霸	4	4.2

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					17,759	
	改良費				4,034	
		土工	m ³	506,825	769	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	式	1	0	
		法面工	m ³	16,979	206	切土法面、盛土法面、吹付け等
		擁壁工	式	1	759	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	式	1	5	
		函渠工	式	1	0	
		排水工	式	1	800	
		仮設工	式	1	500	工事用道路、仮設工
		雑工	式	1	994	
	橋梁費				10,275	
		100m以上	式	1	8,919	西原地区2号橋、与那原BP1号、2号橋
		100m未満	式	1	1,356	西原地区1号橋、側道1号、2号橋
	トンネル費				0	
		NATM	式	1	0	
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費				0	
		IC	箇所	0	0	
		JCT	箇所	0	0	
	舗装費				2,088	
		車道舗装	m ³	104,343	1,911	
		歩道舗装	m ³	26,984	177	
	付帯施設費				1,362	
		交通管理施設工	式	1	1,362	標識工、防護柵工、道路照明等
②用地及補償費					3,005	
	用地費				1,196	
		宅地	m ³	9,967	1,196	
		田畠	m ³	0	0	
		山林・原野	m ³	0	0	
		その他	m ³	0	0	墓、道路
	補償費		式	1	1,809	
③間接経費			式	1	3,727	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					24,490	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
与那原バイパス	西原町字小那霸～南風原町字与那霸	2	1.7km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額(百万円/年)	備考
維持費	km	1.7	11	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	36	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			47	

路線名	箇所名	車線数	延長
与那原バイパス	西原町字小那霸～南風原町字与那霸	2	2.5km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額(百万円/年)	備考
維持費	km	2.5	16	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	54	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			70	

路線名	箇所名	車線数	延長
与那原バイパス	西原町字小那霸～南風原町字与那霸	2	4.2km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額(百万円/年)	備考
維持費	km	4.2	26	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	90	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			116	

路線名	箇所名	車線数	延長
与那原バイパス	西原町字小那霸～南風原町字与那霸	4	4.2km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額(百万円/年)	備考
維持費	km	4.2	26	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	144	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			170	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。